

令和6年度第2回宇都宮市視聴覚ライブラリー運営委員会

日 時：令和7年2月18日（火）
（書 面 開 催）

次 第

1 開 会

2 議 題

- （1）視聴覚ライブラリーの利用状況について（中間報告）【資料1】
- （2）視聴覚ライブラリーの事業実績について（中間報告）【資料2】
- （3）令和6年度利用者アンケート結果について（報告） 【資料3】
- （4）令和7年度視聴覚ライブラリー運営目標（案） 【資料4】

3 閉 会

宇都宮市視聴覚ライブラリー運営委員会委員名簿

任期：令和 5 年 7 月 1 日～令和 7 年 6 月 30 日

令和 7 年 2 月現在（敬称略）

区 分	氏 名	推 薦 団 体	所 属
学識経験者	◎瀧本 家康	宇都宮大学	宇都宮大学共同教育学部 自然科学系理科分野准教授
	○坂井 幸一	うつのみや映写ボランティアの 会	うつのみや映写ボランティアの 会会長
学校教育関係者	鈴木 拓朗	宇都宮地区幼稚園連合会	ゆたか幼稚園園長
	黒尾 裕子	宇都宮市小学校長会	宇都宮市立岡本北小学校長
	高野 寿映	栃木県高等学校長会 宇都宮支部	栃木県立宇都宮白楊高等学校長
学校（視聴覚） 教育関係者	須田 浩太郎	栃木県小学校教育研究会宇都宮支部 情報・メディア教育部会	宇都宮市立岡本小学校長
	大島 聡	宇河地区中学校教育研究会 情報教育部会	宇都宮市立上河内中学校長
	石田 達也	栃木県高等学校教育研究会 視聴覚部会	栃木県立上三川高等学校教諭
社会教育関係者	石塚 勝	宇都宮市子ども会連合会	宇都宮市子ども会連合会 会長
	飯田 真也	宇都宮市私立保育園協会	すみれ保育園園長

◎委員長 ○副委員長

事務局	所 長	戸村 紀子	全総括責任者	斧田 壮介
	副所長	篠原 一成	総括責任者	千枝 裕美
	主 任	中里 恵子	副責任者	金谷 英明

(1)視聴覚ライブラリー利用状況について(中間報告)

ア 施設別利用状況の推移

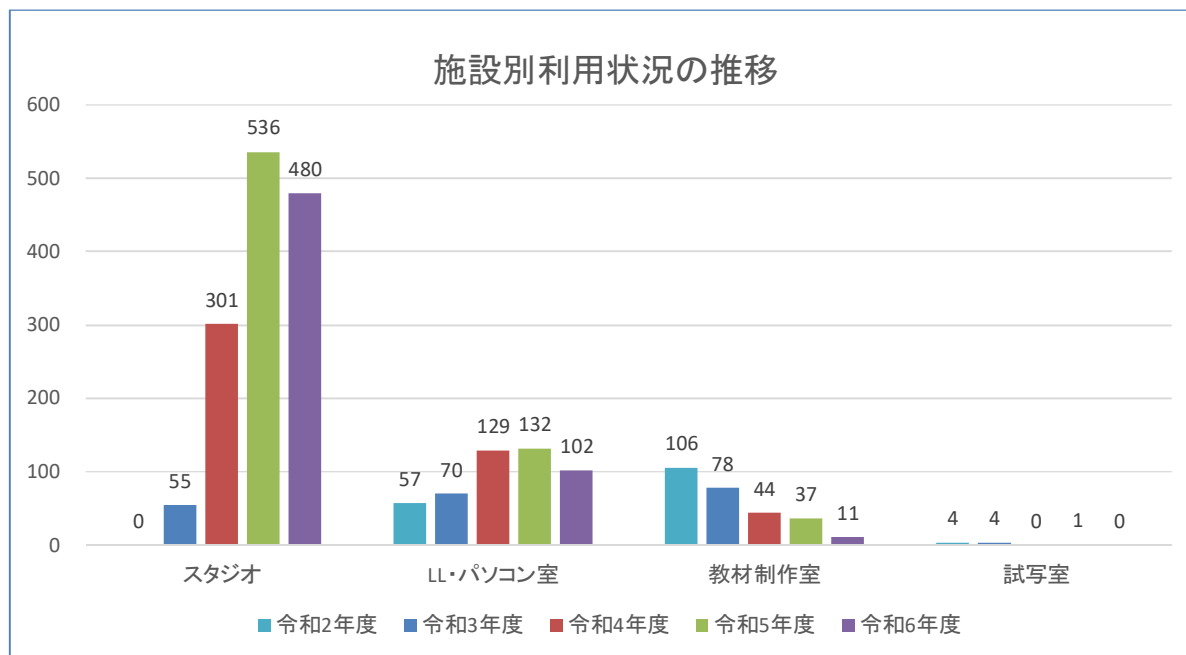
(件)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備 考
スタジオ	0	55	301	536	480	・令和2年度から令和5年度までは年間の利用状況 ・令和6年度は12月31日までの利用状況
LL・パソコン室	57	70	129	132	102	
教材制作室	106	78	44	37	11	
試写室	4	4	0	1	0	
合 計	167	207	474	706	593	

・スタジオは、中・高校生の部活動など若年層世代の利用が増加しており、全体数が増えている。

・パソコン室は、定期利用団体のほか、パソコン講座や小学生向けプログラミング講座を拡充し行っている。今後も事業等を展開しながらパソコン室の更なるPRを図り利用を促す。

・教材制作室及び試写室の利用者数は、動画編集ソフトやアプリの普及に伴い大幅な減少傾向にあり、今後は利活用についての検討を進める。

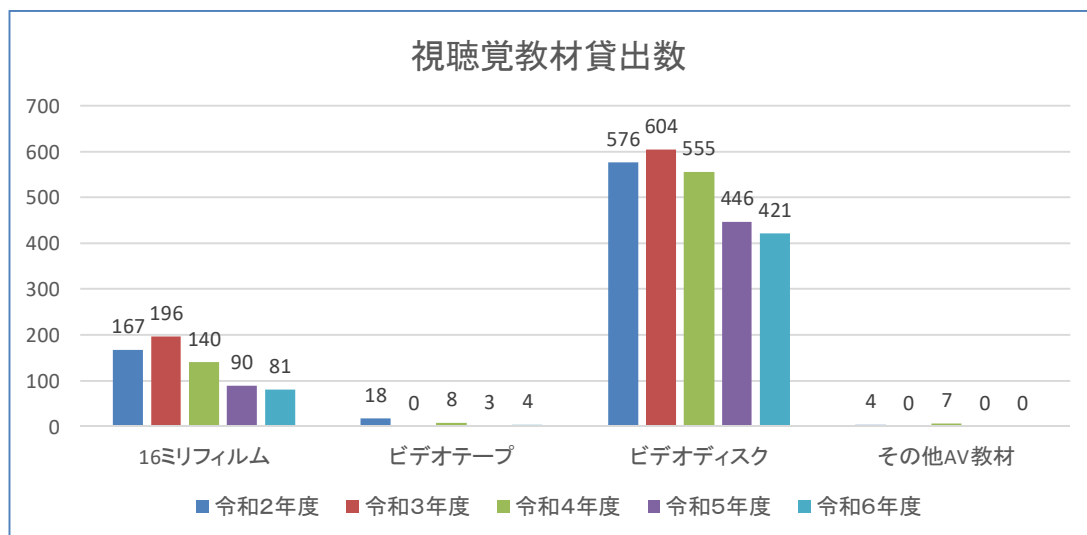


イ 視聴覚教材貸出数

(点)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備 考
16ミリフィルム	167	196	140	90	81	・令和2年度から令和5年度までは年間の貸出数 ・令和6年度は12月31日までの貸出数
ビデオテープ	18	0	8	3	4	
ビデオディスク	576	604	555	446	421	
その他AV教材	4	0	7	0	0	
合 計	765	800	710	539	506	

・地域イベントにおいての教材使用が減っていることや、教材を利用する団体数の減少により、貸出数は下がっている。今後の社会情勢を見据えながら、引き続きPRを行い利用を促進する。

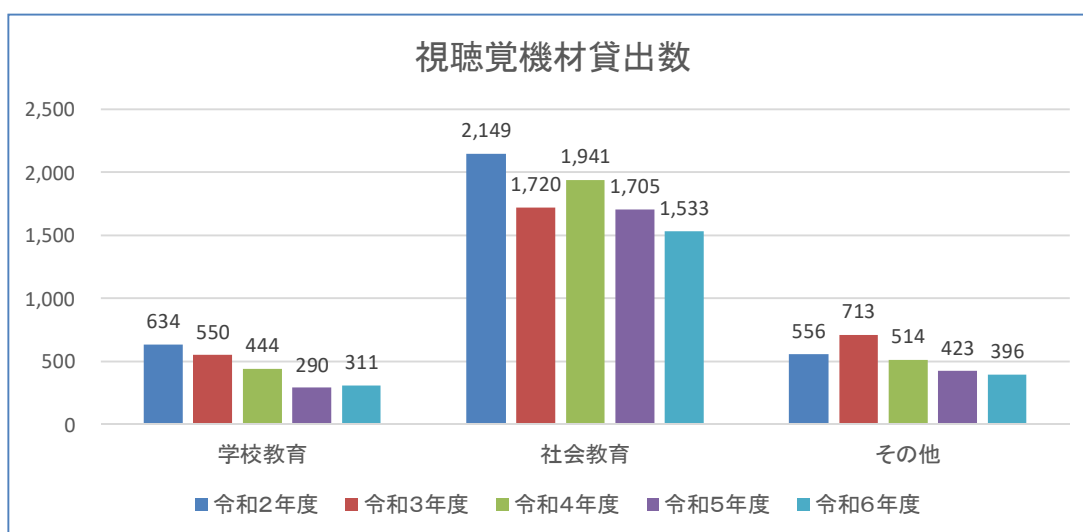


ウ 視聴覚機材貸出数

(点)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備 考
学校教育	634	550	444	290	311	・令和2年度から 令和5年度までは 年間の貸出数 ・令和6年度は 12月31日までの 貸出数
社会教育	2,149	1,720	1,941	1,705	1,533	
その他	556	713	514	423	396	
合 計	3,339	2,983	2,899	2,418	2,240	

・教育現場におけるＩＣＴ環境の整備等に伴い、年々貸出数は減少傾向にある。教材の貸出と同様に、今後の社会情勢を見据えながら、引き続き利用促進のためのＰＲを行っていく。



(2) 視聴覚ライブラリー事業実績について (中間報告)

(令和6年4月1日～令和6年12月31日)

ア 貸出事業

◎は指定管理者自主事業

	事業名	対象	貸出数	前年度 貸出数	利用人数	前年度 利用人数
1	視聴覚機材・教材の貸出し	学・社団	429	625	43,508	61,983
	内 訳					
	機材・教材（16ミリフィルム）の貸出し	学・社団	32	37	2,080	2,692
	機材・教材（ビデオテープ・DVD）の貸出し	学・社団	226	324	10,469	13,491
	機材のみの貸出し	学・社団	171	264	30,959	45,800
2	スタジオの貸出し	学・社・一般	480	536	1,805	1,983
3	パソコン室の貸出し	学・社団	102	132	1,889	2,297
4	教材制作室の貸出し	学・社団	11	37	13	54
5	試写室の貸出し	学・社団	0	1	0	1
合 計			1,022	1,331	47,215	66,318

イ 映画会

	事業名	対象	回数	日数	参加人数	前年度 参加人数
1	日本映画劇場	一般	18	18	694	716
2	20世紀名画座	一般	18	18	446	585
3	アニメ映画会（ほしぞら映画会を含む）	一般・児童	18	9	277	268
4	名画鑑賞会（東市民活動センターホールなど）	一般・児童	3	3	171	291
5	地域映写会（映写ボランティア委託）	一般・児童	8	8	535	602
6	出前映画会（地区市民センターなど）	一般・児童	3	3	66	54
7	◎スタジオ映画会（東としょかん祭りなど）	一般・児童	2	1	12	25
8	◎スタジオミニシアター	一般	1	1	3	30
合 計			71	61	2,204	2,571

ウ 講座・研修等

	事業名	対象	回数	日数	参加人数	前年度 参加人数
1	パソコン活用研修（動画編集講座）	学・社団	0	0	0	19
2	◎パソコン講座	—	7	7	27	26
	内 訳					
	プログラミング講座（Scratch）	小学生	5	5	15	20
	Word講座	一般	1	1	6	6
	PowerPoint講座	一般	1	1	6	—
3	16ミリ映写機技術者養成講習会	学・社・一般	1	1	10	21
4	16ミリ映写機技術者再講習会	学・社・一般	0	0	0	0
5	視聴覚機器利用支援	学・社団	17	17	19	17
6	録音機器操作支援（スタジオ利用者向け）	学・社・一般	0	0	0	3
7	映像編集機操作研修（制作室利用者向け）	学・社団	0	0	0	20
8	パソコン室利用者研修（パソコン講座主催者向け）	学・社団	3	3	51	39
9	宮っ子チャレンジウィーク等受け入れ	中学・高校・一般	9	9	43	46
合 計			37	37	150	191

各事業の総合計

	回 数	日 数	参加人数	前年度 参加人数
合 計（ア+イ+ウ）	1,130	98	49,569	69,080

エ 教材等の制作

	事 業 名	対 象	回 数	日 数	参加人数	前年度 参加人数
1	各団体の視聴覚教材制作	学・社団体	11	11	13	54
	合 計		11	11	13	54

オ 保存・整理

	事 業 名	対 象	備 考
1	地域映像の収集・保存	学・社・一般	
2	地域映像の撮影・編集	ボランティア会員	本市事業等の撮影・編集
3	視聴覚教材（DVD・16ミリフィルム）目録の作成	学・社団体	1月発行

カ その他

	事 業 名	対 象	備 考
1	視聴覚ライブラリー運営委員会	運営委員	2回開催（8月・2月）
2	広報紙「AVL うつのみや」発行	学・社・一般	2回（5月・1月）発行
3	視聴覚機材・教材の選定、購入、整備	学・社団体	DVD18本購入（12月）、DVD4本購入予定（2月）
4	ホームページの管理・更新	学・社・一般	
5	映写ボランティア等との連携	ボランティア会員	随時

※「学・社・一般」：学校教育関係者・社会教育関係者・一般市民

※「学・社団体」：学校教育団体・社会教育団体

・「ア 貸出事業」は機材・教材関係の貸出し・利用人数は年々減少傾向にあるが、スタジオの利用人数は増加している。

・「イ 映画会」の参加人数は全体的に増加している。

・「ウ 講座・研修等」については、前年度に比べて講座の参加人数は増加している。 ※パソコン活用研修（動画編集講座）は3月に開催予定。

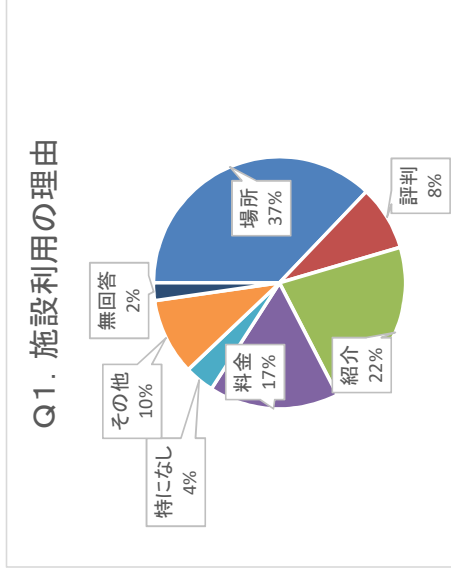
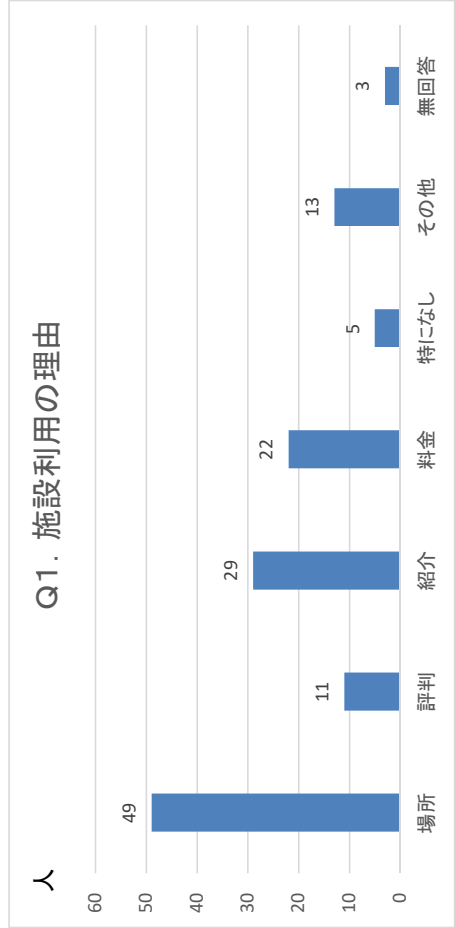
・「カ その他」の視聴覚教材については、子ども向けの教材としてアニメ作品等のDVDを多めに整備した。

(3) 利用者アンケート結果について(報告)

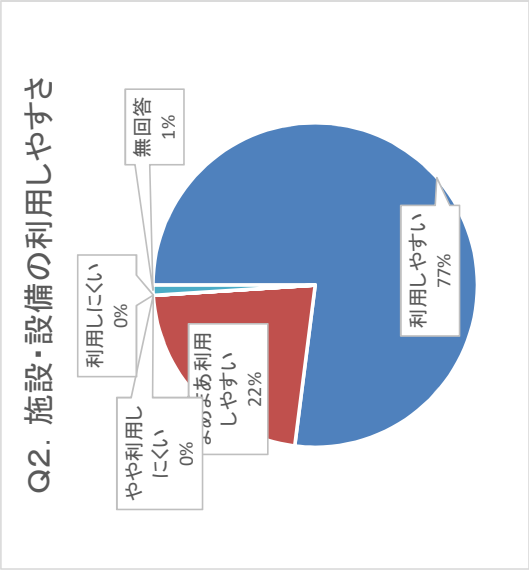
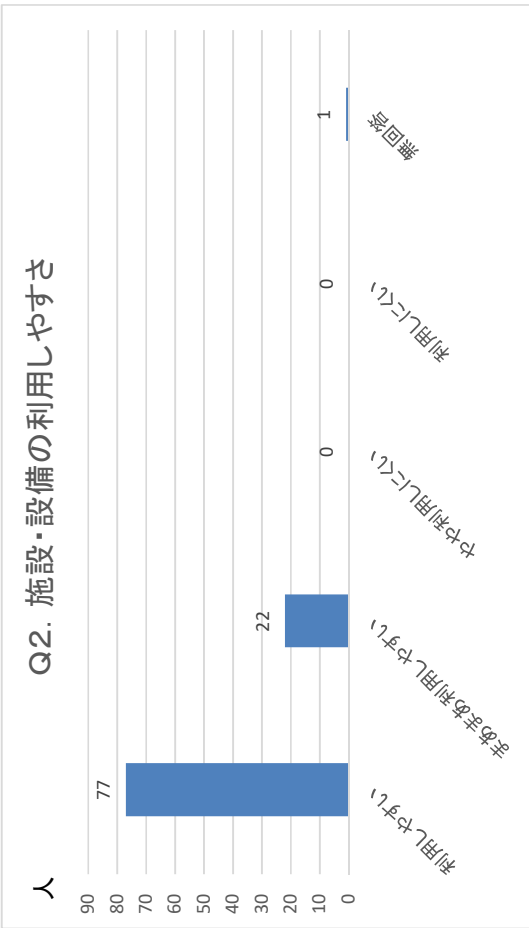
資料 3

令和6年11月8日～11月17日
回答人数=100

Q1. 施設利用の理由	
場所	49
評判	11
紹介	29
料金	22
特になし	5
その他	13
無回答	3
(複数回答あり)	
132	



Q2. 施設・設備の利用しやすさ	
利用しやすい	77
まあまあ利用しやすい	22
やや利用しにくい	0
利用しにくい	0
無回答	1
100	

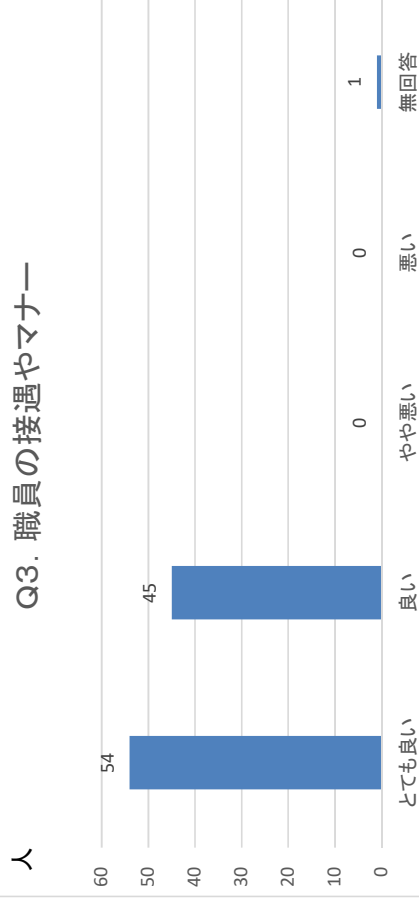


Q3. 職員の接遇やマナー

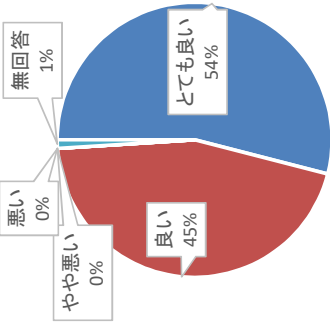
とても良い	54
良い	45
やや悪い	0
悪い	0
無回答	1

100

Q3. 職員の接遇やマナー



Q3. 職員の接遇やマナー

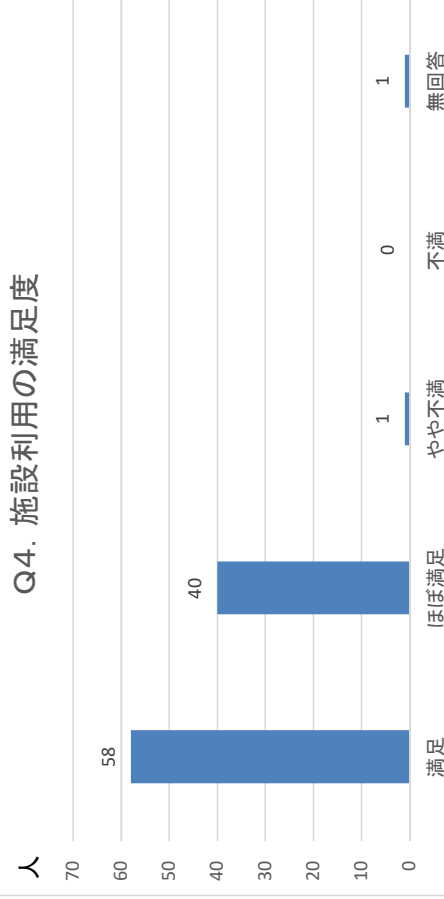


Q4. 施設利用の満足度

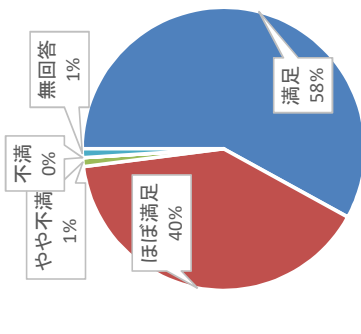
満足	58
ほぼ満足	40
やや不満	1
不満	0
無回答	1

100

Q4. 施設利用の満足度

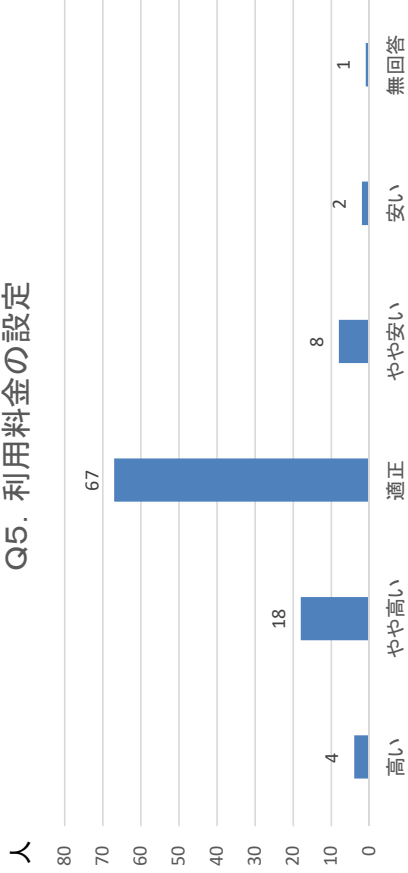


Q4. 施設利用の満足度

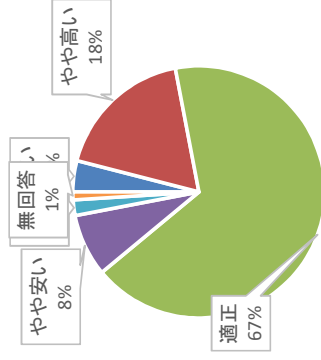


高い	4
やや高い	18
適正	67
やや安い	8
安い	2
無回答	1
100	

Q5. 利用料金の設定

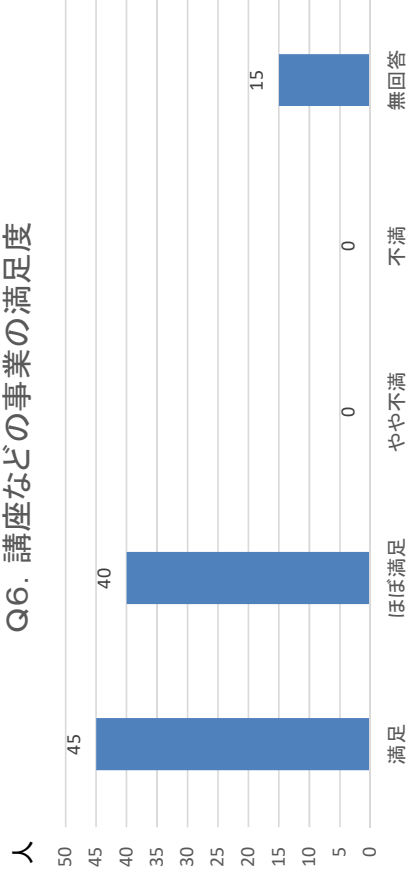


Q5. 利用料金の設定

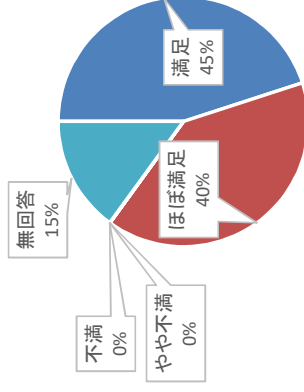


満足	45
ほぼ満足	40
やや不満	0
不満	0
無回答	15
100	

Q6. 講座などの事業の満足度



Q6. 講座などの事業の満足度



令和 7 年度視聴覚ライブラリー運営目標（案）

令和 6 年度は、施設利用者の利便性向上を図るため、スタジオ室とパソコン室予約のオンライン化に向けた検討を進めたほか、器具からの熱の発散に対する苦情が寄せられていたスタジオ室の照明機器を LED 照明に更新するなど、施設の老朽化に伴う整備を環境に配慮しながら実施してきたところである。

開館当初から収集してきた映画フィルムやアナログ資料は、引き続き、劣化状況に応じた対策を講じていくとともに、地域映像教材保存事業を強化し、学校教育及び社会教育における視聴覚教育の振興を着実に遂行するため、令和 7 年度の運営目標を以下のとおり設定する。

1 視聴覚教材の整備充実と利用促進

（1）地域映像教材保存事業の推進及び地域教材活用の実施

- ・収集の対象を市民が撮影したフィルムのほか、各家庭に眠る地域の記憶を記録した古写真や、今いる場所の未来に残したい動画、音声データ、写真データに拡充し、地域の歴史教材としての整備を進める。また、地域教材を活用したイベントを開催し、利活用の促進に取り組む。

（2）利用者ニーズを踏まえた教材の整備充実

（3）視聴覚教材の制作支援

（4）所有フィルムの保存と活用

2 公共施設予約システムの円滑な運営

- ・令和 7 年度からオンラインによる公共施設予約が開始されることに伴い、利用者への支援と適切な運用に努めることで、施設利用者の利便性の向上及び公共施設の利用促進を図る。

3 視聴覚設備・機材の整備と利用促進

（1）ICT 環境やデジタル化の進展に対応した機材の整備

（2）視聴覚設備・機材の利用促進

- ・16 ミリ映写機技術者養成講習会を開催して技術者を育成し、16 ミリフィルムへの興味・関心を高めて利用を促す。

（3）教材制作室と試写室の今後のあり方検討

4 設備・機材を活用した学習機会提供の充実

- ・情報教育の推進関連事業（小学生向けプログラミング連続講座など）の実施
- ・パソコン室を活用した講座（映像編集講座、Microsoft Office 講座）の実施
- ・スタジオを活用した事業（スタジオミニシアターなど）の実施
- ・うつつのみや映写ボランティアの会と連携した各種映画会の開催